

## 本時のねらい

聖武天皇が仏教に頼った政治を行った理由について、資料を活用しながら、自分の考えをまとめることができる。

## 本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

・資料活用を行う際に、ロイロノートを活用することで自分の意見をグループで共有しやすくする。  
 ・聖武天皇が仏教に頼った政治を行った理由を考えさせる際に、Microsoft Office ツール（Word・PowerPoint・OneNote）やロイロノート、ワークシートの 5 つの選択肢の中から、自分自身の取り組みやすいツールを 1 つ選択し、自分の考えを文章化することで、思考力・判断力・表現力を育成する。

## 活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・学習者用タブレット PC ・指導者用タブレット PC ・プロジェクター ・実物投影機 ・ロイロノート ・Word ・PowerPoint ・OneNote

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5分)	・前時までに学習した内容（飛鳥時代～奈良時代）の復習	
展開 (40分)	①本時で学習する聖武天皇の紹介 ②国分寺造立の詔、大仏建立の詔の資料から、なぜこのような取り組みを行ったのかを考える。 ③②の活動により、聖武天皇の政策が仏教に頼っていることが理解した後、「なぜ仏教に頼った政治を行ったのか」という問いに対し、自分の考えを生徒自身が選択したツール上でまとめる。	②の活動では、自分の考えをロイロノートを活用してまとめ、グループ内で共有作業を行い、グループで 1 つの考察を提出させる。 ※ ロイロノートの生徒間通信機能を ON にしておく。 ③の活動では、自分の考えを文章化するために、Word・PowerPoint・OneNote・ロイロノート・紙媒体の 5 つの選択肢の中から選択し、まとめ作業を行う。
まとめ (5分)	・次の授業に向け、自分の考えを OneNote 上の自分の班のセクションに掲載し、共有の準備を行う。	

## 1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真1 班での共有活動に備え、自分の考えをロイロノート上でまとめている様子



写真2 自分に送られてきた班の他のメンバーからの意見を参考にしながら、グループで意見をまとめている様子



写真3 最終的な自分の考えを、各自で選択した発表ツールにまとめている。PowerPoint を選択した生徒の様子

## 児童生徒の反応や変容

「聖武天皇がなぜ仏教に頼った政治を行ったのか」という問いに対して、自分の考えをまとめる前に、事前に国分寺建立の詔や大仏造立の詔の資料を読んで共有を行ったことで、当時の社会的な背景を理解して、「自分ならどう考えるか」という視点で意見をまとめることができた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

本実践では班のメンバーや全体に意見を共有する際にロイロノートを使用したのが、スムーズに意見を提出し共有ができたので大変効果的であった。一方で、単元を通して生徒の意見を蓄積させていき、評価に結びつけていくためには、OneNote が効果的であると感じた。OneNote を活用することで、生徒たちや教員がこれまで蓄積してきたものを 1 つのツールの中で振り返ることができ、ポートフォリオとして機能させることができた。